

## 平成23年度 事務事業評価表(平成22年度分に係る報告)

評価対象事務事業名	市民植樹祭事業			事業コード	0660
担当課等	所属名	農林部 林政課	担当係名		
	課長名	農林部 林政課	担当者名	大坊 学央	電話番号

## 1. 事務事業の基本情報

総合計画体系	施策の柱	活力ある産業の振興	コード 5	施策	活力ある農林業の振興	コード 1
	基本事業	生産意欲と技術の向上	コード 1	関連予算 費目名	一般会計 6款 2項 2目 市民育樹祭事業(011-01)	
	特記事項					
事業期間	<input checked="" type="radio"/> 単年度 <input type="radio"/> 単年度繰返 <input type="radio"/> 期間限定複数年度					
事務事業の概要	安全で快適な市民生活を支え、市勢の発展にとって重要な要素となっている市街地周辺の森林の働きなど、森林の持つ公益的機能の大切さを知ってもらうとともに、市民参加による植(育)樹活動を通して、健全な森林づくりと森林環境の保全に対する意識向上を図るため、市民植(育)樹祭を開催する。					
根拠法令等						
この事務事業を開始したきっかけ(いつ頃どんな経緯で開始されたのか)						
森林の荒廃について考え、防止することを林業者のみならず市民全体に理解してもらうため、昭和41年度の外山森林公園整備時から計画的に実施しているが、事業自体はそれ以前から継続的に開催してきた。						
この事務事業に対して関係者(市民、議会、事業対象者、利害関係等)からどのような意見・要望が寄せられているか						
特になし						
事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令)はどう変化したか。今後の見通しはどうか						
森林の持つ公益的機能の維持増進や森林環境の保全など、森林に対する一般市民の意識が高まってきており、18年度までは植樹祭として開催していたが、19年度からは枝打ちなど保育作業を中心とした市民育樹祭として開催している。						

## 2. 事務事業の実施状況(Do)

①対象 (誰を、何を対象としているのか)	一般市民、森林愛護関係者、林業関係者及び行政関係者	⇒	②対象指標 (対象の大きさを示す指標)	A. 参加者	単位	人
				B.	単位	
				C.	単位	
③手段 (事務事業の内容、やり方、手順)	22年度実績(22年度に行った主な活動) 植樹祭から育樹祭に転換し、かつての市民植樹祭地である外山森林公園を会場に枝打ちなどの保育活動を行った。  23年度計画(23年度に計画している主な活動)  21年度に引き続き、外山森林公園を会場に市民育樹祭を開催する。	⇒	④活動指標 (事務事業の活動量を示す指標)	A. 植栽本数 ※18年度まで	単位	本
				B. 保育面積 ※19年度から	単位	ha
				C.	単位	
⑤意図 (この事業により対象をどのように変えるのか)	森林の重要性を感じてもらおうと同時に、林業の重要性の理解を深める。	⇒	⑥成果指標 (意図の達成度を示す指標)	A. 当日参加者/募集人員 【指標の性格:○上げる ○下げる ●維持する】	単位	人
				B. 【指標の性格:○上げる ○下げる ○維持する】	単位	
				C. 【指標の性格:○上げる ○下げる ○維持する】	単位	
⑦結果 (上位基本事業の意図:上位の基本事業にどのように貢献するか)	自立が図られる	⇒	⑧上位成果指標 (上位基本事業の成果指標)	都市・農山村交流人口(単位:人) 農業純生産額(単位:百万円) 林業純生産額(単位:百万円)		

2. 事務事業の実施状況(続き)

⑨事務事業の各種指標の実績及び目標値

区分	指標名	単位	20 年度実績	21 年度実績	22 年度計画	22 年度実績	23 年度計画	24 年度計画	目標年度 目標値
対象 指標A	参加者	人	265	243	300	243	300	300	24年度 300
対象 指標B									年度
対象 指標C									年度
活動 指標A	植栽本数 ※18年度まで	本	0	0	0	0	0	0	24年度 0
活動 指標B	保育面積 ※19年度から	ha	0.6	0.6	1.5	1.5	2.0	2.0	24年度 2.0
活動 指標C									年度
成果 指標A	当日参加者/募集人員	人	0.9	0.81	0.8	0.81	0.8	0.8	24年度 0.8
成果 指標B									年度
成果 指標C									年度

⑩事務事業に係る事業費

区分	指標名	単位	20 年度実績	21 年度実績	22 年度計画	22 年度実績	23 年度計画	24 年度計画	*****
事業費	A	千円	1,171	1,227	1,239	1,133	1,225	1,225	*****
財源 内訳	④国	千円							*****
	⑤県	千円	371	404	381	404	381	381	*****
	⑥地方債	千円							*****
	⑦一般財源	千円	800	823	858	729	844	844	*****
	⑧その他	千円							*****
	合計(④~⑧)(=A)	千円	1,171	1,227	1,239	1,133	1,225	1,225	*****
	延べ業務時間数	時間	240	240	240	240	240	240	*****
	職員人件費(B)(臨時職員賃金は、事務費に含む)	千円	960	960	960	960	960	960	*****
	トータルコスト(A)+(B)	千円	2,131	2,187	2,199	2,093	2,185	2,185	*****


### 3. 事務事業の評価(See)

必要性評価	①施策体系との整合性 この事務事業の意図は、結果(政策体系)に結びついていますか？	<input type="radio"/> 見直す余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 結びついている	理由: 参加した市民が植樹活動や枝打ちなどの育樹活動を行うことにより、森林の大切さを理解することにつながる。
	②公共関与の妥当性 市がやるべき事業ですか？ 税金を使って達成する目的ですか？	<input type="radio"/> 見直す余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 妥当である	理由: 多くの市民が参加して行う事業であり、森林の持つ公益的機能の維持増進と持続的な発揮の必要性を広く理解してもらう場として、森林整備(健全な森づくり)の一環として市が行うべきである。 ↳「妥当」とする理由: <input type="radio"/> 法定事務である <input type="radio"/> 内部管理事務である <input checked="" type="radio"/> その他
	③対象の妥当性 対象の設定は現状のままでいいですか？ 広げられませんか？ また絞らなくてよいですか？	<input checked="" type="radio"/> 拡大または絞る余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input type="radio"/> 現状で妥当である	理由: 参加者の募集範囲を一般市民だけでなく、広域的に募集することを検討する。また、事業内容に変化をつけたり、他事業とのタイアップなど新規参加者の取り込みや事業範囲の拡大を検討する。
	④意図の妥当性 意図(何を狙っているのか)を絞ったり拡大したりして、成果向上できませんか？	<input type="radio"/> 拡大または絞ることができる ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 現状で妥当である	理由: 一般市民に森林の持つ公益的機能の維持増進と持続的な発揮の必要性を認識してもらうとともに、森林・林業の重要性を理解してもらう場として適している。
有効性評価	⑤成果の向上余地 成果がもっと向上する余地はありますか？	<input checked="" type="radio"/> 向上余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input type="radio"/> 向上余地がない	その内容: 参加者の募集範囲を一般市民だけでなく、広域的に募集することを検討する。また、事業内容に変化をつけたり、他事業とのタイアップなど新規参加者の取り込みや事業範囲の拡大を検討する。
	⑥廃止・休止の影響 事業を廃止・休止した場合、施策の成果に及ぼす影響はありますか？	<input type="radio"/> 影響がない ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 影響がある	その内容: 広く一般市民に定着した事業であり、森林の有する公益的機能の維持増進と持続的な発揮の必要性や、森林・林業の重要性を理解してもらうためにも森林整備の一環として継続していく必要がある。
	⑦類似事務事業との関係 類似の事務事業(国、県、市の内部、民間)はありますか？	<input checked="" type="radio"/> 類似事業がある <input type="radio"/> 類似事業がない	事業名: 県民参加の森林づくり促進事業(いわての森林づくり県民税活用事業) ※類似事業がある場合、その事務事業と統廃合又は連携を図ることにより成果向上はできませんか？ 統廃合・連携検討 <input type="radio"/> できる ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> できない 理由: 市として、森林の有する公益的機能の維持増進と持続的な発揮の必要性や、森林・林業の重要性を市民に理解してもらう必要があるため、統廃合や連携ではなく、当該補助事業を活用しながら市の主催事業としてその目的を達成させることが望ましい。
効率性評価	⑧事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できる余地はありますか？	<input checked="" type="radio"/> 削減余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input type="radio"/> 削減できない	その内容: 関連他事業とのタイアップや既存の林業用品(のこぎり等)の有効活用に努め、補助事業の活用などにより事業費削減を検討する。
	⑨人件費の削減余地 成果を下げずに人件費(延べ業務時間数)を削減する余地はありますか？	<input type="radio"/> 削減余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 削減できない	理由: 準備、運営等に要する人件費は削減余地はない。
公平性評価	⑩受益機会の適正化余地 受益機会の適正化余地はありますか？	<input type="radio"/> 適正化余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 公平・公正である <input type="radio"/> 特定の受益者はいない	理由: 参加する一般市民は、広報等による公募である。なお、森林の有する公益的機能の維持増進と持続的な発揮により得られる受益機会は全ての市民にある。
	⑪費用負担の適正化余地 受益者の費用負担の適正化余地はありますか？	<input type="radio"/> 適正化余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 公平・公正である <input type="radio"/> 特定の受益者はいない	理由: 参加する市民には、ボランティアとして育樹活動を行ってもらっている。

4. 事務事業の改革案(Plan)

改革／改善方向	<p>①改善の方向性(この事務事業をどう変えていくか、廃止や拡充、事業方式改善など)                  ※複数ある場合は、代替案その1, 代替案その2とすること                  森林の公益的機能に対する市民の関心は高まる一方であることから、植樹祭・育樹祭などを継続して開催し、森林・林業に対する市民の理解を深めていく必要がある。</p> <p>②改革, 改善を実現していく際に想定される問題点は何ですか? それをどう克服していきますか?                  (関連部門や全庁的な調整の必要性, トップへの要望も含む)                  19年度からは育樹祭に転換し、育樹活動としての事業を継続しているが、その開催内容などをより活用し市民の理解を深めるような工夫が必要と思われる。</p>
---------	---

5. 課長意見

一次評価	<p>(1)一次評価者としての評価結果</p> <p>① 必要性      ● 妥当              ○ 見直し余地あり                  :                  ② 有効性      ● 妥当              ○ 見直し余地あり                  :                  ③ 効率性      ● 妥当              ○ 見直し余地あり                  :                  ④ 公平性      ● 妥当              ○ 見直し余地あり                  :</p>	<p>(2)全体総括(振り返り, 反省点)                  参加者の多くが一般市民となるよう考えたい</p>					
今後の方向性と改革改善案	<p>(3)今後の事務の方向性(改革改善案)</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td><input type="checkbox"/> 終了</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 継続</td> <td rowspan="2"> <input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)  <input checked="" type="checkbox"/> 改革改善を行う  <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携                 </td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 廃止</td> <td><input type="checkbox"/> 休止</td> </tr> </table>		<input type="checkbox"/> 終了	<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない) <input checked="" type="checkbox"/> 改革改善を行う <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 休止
<input type="checkbox"/> 終了	<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない) <input checked="" type="checkbox"/> 改革改善を行う <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携					
<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 休止						
							
<p>方向付けの理由と改革改善の内容</p> <p>関係者の参加を抑え、一般の参加者を増やすことが、森林・林業の重要性を広めるには効果があると思われるので、その点を工夫する。具体的には市HPのイベント予定表への掲載などを検討する。</p>							